

串本・古座川

くしもと・こさがわ

散水車で消火活動に協力

オリエンタル白石に感謝

串本町消防本部

串本町消防本部(泉紀)橋上工事作業所へ消防人消防長が7日、管内協力者感謝状を贈呈した。で発生したその他火災の同本部によると、同作業所に協力したオリエンタル白石株式会社江田川(こま)に江田地区内で発生した

たその他火災(野焼き)の消火活動に協力。散水車を運用していた従業員が市民から消火の協力依頼を受け、駆け付け他の従業員3人と共に応じた。贈呈式はサンゴ台にある町消防防災センターで行った。協力した同社

大阪支店工事部土木工事チームの楠英規担当副部長と井上幹治さん(ともに同作業所)が代表出席。井さんが泉消防長から感謝状と記念品の贈呈を受けた。

江田川橋はすみ串本道路の区間。井さんはその工事現場(「橋上」から見下ろせる一角)で野焼きとは明らかに違った煙が立ち上がっているのに気付く。急ぎ現場から下りて散水車を運用していた従業員と合流。タンク内の水が底きけていたため川で給水し出火場所の最寄りからホースを伸ばして消火活動をしたという。同本部によると、4人が陣取ったのは消防車が必要とする水利が得難い工事用道路上で、消防車両到着前から消火活動を開始。泉消防長は消火活動が困難な場所でも散水車を活用した迅速かつ的確な消火活動は延焼を防止する上で大変有効だったと状況を振り返り、改めて4人の協力を感謝した。井さんは「大変光栄。これからも地域に協力できることがあれば協力し、お互いにコミュニケーションを取りながら仕事を進めていきたい」と思うところを語り、楠担当副部長と共に贈呈をしたという。



感謝状の贈呈を受けた楠英規担当副部長(前列左から2人目)と井上幹治さん(同3人目)＝7日、串本町消防防災センター